

杉本節子さんに伺う 『秋の催事覚え』 @遊子庵

今回は、料理研究家の杉本節子先生に、
旧商家に伝わる「秋の催事覚え」についてお伺いします。

財団法人奈良屋記念杉本家保存会には、歴史的価値の高い「杉本家住宅」建造物と町家270年の歴史の蓄積があり、数多くの貴重な古文書のほか、その時代の年中行事や冠婚葬祭の折に江戸時代より用いられてきた什器や祭具がよく保存され、江戸から明治にかけての民俗資料、美術工芸資料として、高く評価されています。

今回は、杉本先生に家に伝わる「秋の催事覚え」のお話とともに、今日に伝わる商家食文化のことをお話いただきます。

また、料理研究家である杉本先生に、昔ながらの「京都の旬の野菜」をモチーフに、秋を楽しむ一品に仕立てていただき、皆様にご試食いただきます。

日 時：平成22年9月26日 午後2時30分～午後4時（会場受付：午後2時）
雨天決行

京食財：葉物その他。

この時期端境期のお野菜をおばんざいにさせていただきます。

参加者：20人まで（申し込み先着順）

参加費：1500円

会 場：遊子庵（室町烏丸上がる西側。地下鉄「烏丸御池」下車2番出口徒歩3分）

<大凡のタイムスケジュール>

14：30 講演「秋の催事覚え ～京の旬野菜おばんざい～」

15：00 創作おばんざい試食、意見交換会

16：00頃 終了

□お申込の方法：FAX 又は e-mail にてご連絡ください

■ FAXの場合

御参加を希望されます方は、恐れ入りますが、下記欄にご記入をお願いします。

【FAX送信票】075-950-1639（遊子庵）

御芳名		
御住所		
連絡先	Tel番号	E-mail

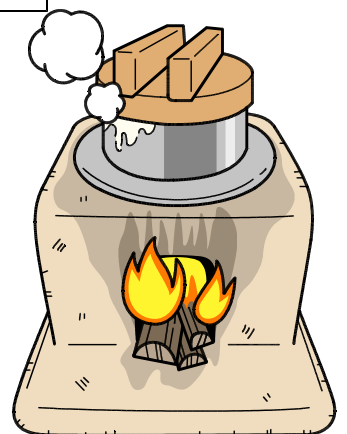
■ E-mailの場合

上記、FAX送信票の内容を、kyoaji@gmail.com まで送信くださいませ

<お問い合わせ先>

NPO京都味わい物語推進委員会 担当山本 090-3703-8766

当委員会では、「京都の文化」「食の文化」など日本本来の良さ、日本人の心を次世代に伝えるべく、活動を続けています。



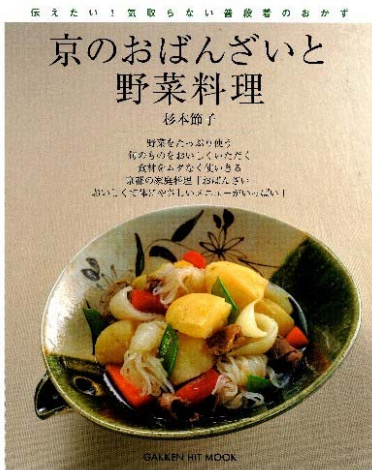
自己紹介

杉本 節子（すぎもと せつこ）さんのプロフィール

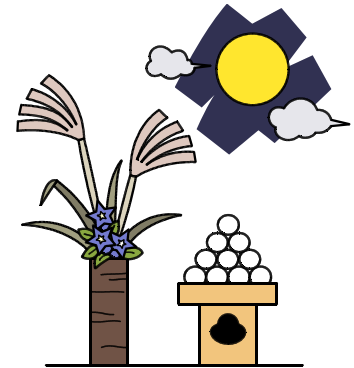
財団法人奈良屋記念杉本家保存会事務局長、料理研究家、エッセイスト。
京都文教短期大学卒業後、大阪あべの辻調理師専門学校で料理を学び同校でアシスタンを
経たのち、東京でフランス料理研究家に師事、その後、料理ライター、食品メーカーの商品開発・
メニュー提案などに携わる。平成21年京都府あけぼの賞受賞。

生家は、明治3年棟上げの京町家で、京都市有形文化財『杉本家住宅』。
同住宅は平成4年に財団法人奈良屋記念杉本家保存会で維持運営されるにいたり、現職に就任。
同時に料理研究家、エッセイストとしても活動。財団事業として、おばんざい料理教室を年に4回開催。WEB
サイト『京都のおばんざい』で料理紹介更新中。

NHK『きょうの料理』に平成21年4月から22年3月の1年間毎月・第3もしくは第4月曜レギュラー出演。
★「京のおばんざいと野菜料理」(学研パブリッシング)平成22年7月1日発行



食材をムダなく使いきる京都の日常のおかず「おばんざい」と体に
やさしい京風野菜料理を京町家で高名な杉本家10代目・杉本節子さん
が紹介する。菜の花のごまひたし、万願寺とうがらしとじゃこの炊いた
ん、九条ねぎのだし巻きなど、心やすらぐ味ばかり。



【社会活動】

- ・第26回国民文化祭・京都2011 京都市実行委員会委員
- ・京都新聞ソフィア文化人会議メンバー
- ・京都造形芸術大学通信教育学部非常勤講師
- ・京都文教短期大学非常勤講師
- ・佛教大学四条センター講師 講座『京町家の四季としきたり』全7回
- ・講演、シンポジウム・パネリストなど多数

【著書】

『京町家の四季』	展望社	平成12年12月発行
『京町家のしきたり』	光文社知恵の森文庫	平成20年4月発行
『京町家・杉本家の献立帖』	小学館	平成20年6月発行
『和の暮らしシリーズ 精進料理』		平成21年1月20日発行

【TV】

NHK『きょうの料理』平成21年4月～毎月・第3もしくは第4月曜レギュラー出演
『京都の気取らない日常のおかず「おばんざい」を紹介するシリーズ。』です

【その他】

京都中央信用金庫 広告媒体（本店・各支店 店頭ポスター・チラシ 平成21年1月26日～2月末頃）
『一緒がうれしい On Your Side』 協力